

令和８年度 校長よりメッセージ『竜北生、Ｇｏ‼』（竜北生の皆さん・保護者の皆様へ 33）
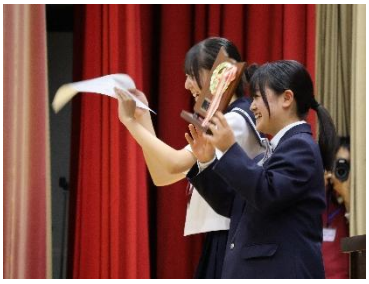


「ありがとう」そして「これからもよろしくね」

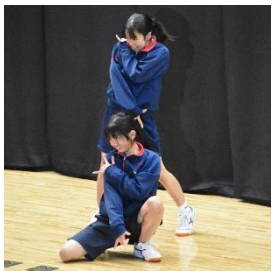
校長　尾﨑　淳一

先週、『竜北中学校創立５０周年記念文化祭』を開催することができました。竜北生の皆さんの大活躍のおかげで、とても素晴らしい一日になりましたね。

合唱コンクール。私は「嫌です」と言ったのに、今年度も審査員に選ばれてしまいました。私の「音楽センス」が認められるのは当然ですが、素直な気持ちで各クラスの合唱を楽しみたかったのが本音です。来年度は、いくらおだてられようと、脅されようと、泣かされようと、審査員は固辞したいと思います。どの学年も金賞クラスの歌はさすがです。ただ、賞に漏れたクラスの歌も素晴らしかったと思います。今回も、審査員席に「少年たち」がやってきました。「俺たちのクラスの歌は凄いから、高得点をお願いします」と。当然、私はそんな誘惑には負けませんが、結果的にそのクラスは金賞に輝きました。そういえば、昨年度も売り込みに来たクラスが金賞だったことを思い出しました。あれは、買収ではなく、「自信」の表れなのですね。来年度も、強烈な売り込みをお待ちしています。



有志発表。昨年度は私も「ロックバンド」の一員として参加しました。素晴らしい演奏は、今でも伝説として語り継がれているはずです。今回は全く声もかからず落ち込んでいましたが、それが「正解」ということを理解しました。ダンスは凄いですね。本格的でかっこよかったです。これは誘われても不可能です。漫才は腹の底から笑いました。将来のグランプリ候補です。動物園デートが懐かしいです。独唱も素晴らしかったです。私も一緒に歌いたかったけれど、そうすると「独唱」ではなくなるのでダメですね。竜北生の皆さんが、「よさ」や「得意なこと」を生かして輝く、とても幸せな時間となりました。



ＰＴＡによる歌とダンスも、練習の成果が出せたと思います。私も動画を見て、「爆裂」の振り付けばかりでなく、顔も似せることに成功しました。しかし、「校長はどうせ踊れないだろう」との配慮から、美しい羽根の生えた電飾衣装を、当日、急に用意していただきました。「セミみたい」という温かいお褒めの言葉が、今も耳の奥で響いています。




ありがとう　隣で話してくれて　ありがとう　無邪気に笑ってくれて
あなたのおかげで　お父さんになれました　お母さんになれました
気をつけて、いってらっしゃい！　おかえり、今日どうだった？
何気ない　いつものあなたに　幸せもらうよ　これからもよろしくね



全ての親から竜北生の皆さんへ、*「これからもよろしくね」*。「竜北生、Ｇｏ‼」

竜北中Ｐの作詞・作曲による『ありがとう』は名曲ですね。「大丈夫。そのままで大丈夫だよ。あなたには、あなたの未来がある……」　来年度もぜひ、一緒に歌いましょう！

（令和８年１１月４日）